

(様式)

県出資等外郭団体評価書

【評価対象年度:平成26年度】

団体名	一般社団法人信州・長野県観光協会
-----	------------------

項目	団体の自己評価	県評価
団体の目的・使命(業務の必要性、業務の効率性、外郭団体で実施することの当否)	A	A
事業の実施状況・成果 (効率性、財務内容を含む。)	B	B
目的の達成状況 (期待された成果が得られているか。)	A	A
改革基本方針の進捗状況	A	A
今後の事業執行上の課題	A	A

添付書類:決算書、別に定める改革状況検証シート

1 「事業の実施状況・成果」について

(1)【B】の根拠

評価対象年度赤字額が、正味財産額の5%以上であるため、【B】とする。

平成24年度 4.05%

平成25年度 2.80%

平成26年度 5.33%

(計算) $\Delta 77,993 \text{千円} \div 1,462,538 \text{千円} \approx 5.33\%$

(2)特記事項

① 評価対象年度赤字額77,993,206円には、特定寄付額が含まれている。

当該特定寄付額 軽井沢町への道路用地等の寄付(44,696,752円)

② 当協会が一般社団法人移行時に、平成26年3月25日付けで内閣府により認定された公益目的財産額には、前記①の特定寄付額を含んだ上で認定を受けており、当初計画通りの事業を実施したものである。

軽井沢町への特定寄付額を除いた評価対象年度赤字額は、正味財産額の2.27%となりA評価に該当する。なお正味財産額に占める年度赤字額の割合の減少は継続されている。

(計算) $\Delta 33,296 \text{千円} \div 1,462,538 \text{千円} \approx 2.27\%$